

不適合情報

2018年7月5日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	給水系サンプリングエリアのエア放射線モニタに故障を示す警報の発生、および指示値が下降し下限逸脱の警報が発生したことを確認した。現場測定値は異常なし。当該モニタを点検・修理。	
2	2号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)グラウンド部のドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
3	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機区域給気処理装置と基礎部の結合箇所から微量の結露水の浸み出しを確認した。当該箇所を点検・修理。	
4	5号機	原子炉再循環ポンプ可変周波数電源装置区域給気処理装置の内部ドレン受け外側に結露水溜まりを確認した。漏えい箇所を特定し点検・修理。	
5	5号機	非放射性スチームドレン移送系排水ポンプ(B)吐出圧力計の指針に固着を確認した。当該計器を点検・修理。	
6	5号機	主蒸気管放射線モニタ(A)の指示値が一時的に下降し下限逸脱の警報が発生したことを確認した。指示値は通常値まで復帰済み。当該モニタを点検・修理。	